

第1号議案

令和元年度公益財団法人山梨県環境整備事業団事業報告書 事業報告 (平成31年4月1日から令和2年3月31日)

事業概要

当事業団は、安全性と信頼性が確保できる産業廃棄物最終処分場の運営及び一般廃棄物最終処分場の運営を受託することにより、廃棄物処理の先導的な役割を果たすとともに、廃棄物の適正処理に関する調査研究を行うことで、県民の生活環境の保全と産業の健全な発展に寄与することを目的として事業を行う。

事業実施状況

1 山梨県環境整備センター（明野廃棄物最終処分場）管理運営事業

(1) 環境モニタリングの実施

処分場周辺の生活環境への影響を調査するため、浸出水等の水質等について環境モニタリングを定期的を実施している。令和元年度の実施内容は以下のとおりであり、生活環境への影響は認められなかった。

項目	箇所	測定地点	測定回数(回/年)
水質	浸出水	1	4
	施設放流水	1	12
	処分場地下水観測井	4	12
	放流先河川(湯沢川)	2	4
	周辺地下水	6	2
発生ガス	埋立地内	3	4
悪臭	敷地内または敷地境界	1	2

(2) 安全管理委員会の開催等

処分場の建設及び運営について、地域住民や専門家の意見を聴くことにより、安全面に万全を期するため、山梨県、事業団、北杜市(地域住民の代表を含む。)及び専門家からなる安全管理委員会を設置しており、令和元年度には計2回開催した。

<第1回:令和元年8月8日(木)>

議題

- ①環境モニタリング結果について
- ②今後の防災調整池の底質調査について

<第2回:令和2年2月5日(水)>

議題

- ①環境モニタリング結果について
- ②今後の防災調整池の底質調査について

(3) 山梨県環境整備センターの土地返還に向けた土地所有者との協議

同センターの廃止予定時期を見据え、土地所有者に対して、維持管理状況や廃止後の法規制について説明を行うとともに、土地の引き渡し条件や跡地利用について協議を行った。

- ・令和元年11月7日 浅尾原財産区
- ・令和元年11月21日 穂足財産区
- ・令和元年11月25日 朝神地区農協林管理会
- ・令和元年12月5日 朝神財産区

【山梨県環境整備センターの施設概要】

施設	一般・産業廃棄物管理型最終処分場	浸出水処理方式	生物処理＋物理化学処理 ＋高度処理
設置場所	北杜市明野町浅尾	浸出水処理能力	80m ³ /日
全体面積	11.2ha	遮水構造	底面部:2重遮水シート＋ ベントナイト混合土 法面部:2重遮水シート、 自己修復性シート
埋立面積	2.5ha		
全体埋立容量	約10.5万m ³		
廃棄物埋立量	約4.7万m ³		
埋立形式	サンドイッチ方式	埋立処分開始日	平成21年5月21日
埋立構造	準好気性埋立	埋立処分終了日	平成26年4月8日

2 山梨県市町村総合事務組合立一般廃棄物最終処分場（かいのくにエコパーク）運営・維持管理 受託事業

(1) 廃棄物の受入状況

県内排出者からの廃棄物の受入状況は以下のとおり。

(単位:t)

廃棄物の種類	H30 (H30.12～H31.3)	R1	合計
焼却残さ	3,919	12,856	16,775
焼却灰	1,248	3,356	4,604
飛灰	2,671	8,692	11,363
混合灰	0	808	808
不燃性残さ	907	2,496	3,403
合計	4,826	15,352	20,178

(2) 環境モニタリング調査の実施

処分場周辺の生活環境への影響を調査するため、周辺地下水等の水質について環境モニタリングを定期的に実施している。令和元年度の実施内容は以下のとおりであり、生活環境への影響は認められなかった。

項目	箇所	測定地点	測定回数(回/年)
水質	浸出水	1	1
	下水道放流水	1	11
	地下水モニタリング井戸	4	12
	地下水集排水設備		
	周辺河川(蟹沢川)	1	1

(3) 環境影響評価条例の手続き

処分場等の開発に伴う環境影響について、調査及び予測を行い、評価の結果を環境保全上の適正な配慮として事業の実施に反映させるための手続きを平成19年度から実施している。

令和元年度は、令和5年度の対象事業完了報告に向けて環境保全措置の実施状況を正しく評価するため、鳥類や植物等について事後調査を行った。

(関連) オオタカ保護連絡会議の開催

処分場等周辺に生息するオオタカの繁殖及び生息状況を把握し、適切な保護対策を実施するために、専門家を含むオオタカ保護連絡会議を設置しており、令和元年度には1回開催した。

<令和元年11月13日(水)>

議題

- ①令和元年猛禽類繁殖調査結果報告について
- ②令和2年以降の猛禽類調査計画について

【市町村総合事務組合立一般廃棄物最終処分場の施設概要】

施設	一般廃棄物最終処分場	浸出水処理方式	アルカリ凝集沈殿法
設置場所	笛吹市境川町寺尾	浸出水処理能力	120m ³ /日
全体面積	約12.5ha	遮水構造	底面部:2重遮水シート+水密アスファルトコンクリート 法面部:2重遮水シート
埋立面積	約2.9ha		
全体埋立容量	30.2万m ³		
廃棄物埋立量	約22万m ³ (予定)	埋立開始日	平成30年12月3日
埋立形式	サンドイッチ方式+セル方式	埋立完了予定日	令和20年11月30日
埋立構造	準好気性埋立		

3 調査研究事業

- 山梨県環境整備センターの浸出水等の水質、埋立地から発生するガス等の測定を定期的を実施し、その結果を整理し、傾向を分析した。
- 一般廃棄物最終処分場は、飛灰の埋立量が多く、浸出水のカルシウム及び塩化物イオン濃度が過負荷になるおそれがあることから、受入廃棄物中のカルシウム及び塩化物イオン濃度を把握する基礎調査を実施し、その結果を整理し、傾向を分析した。

4 普及啓発事業

- 廃棄物の適正処理や減量化等に関する普及啓発活動の一環として、施設見学の受け入れを行っている。令和元年度は、環境整備センターでは1団体2名が、一般廃棄物最終処分場では小・中学生など、延べ25団体284名が施設の見学に訪れ、最終処分場の施設概要及び埋立状況について理解を深めていただいた。

理事会議決事項

回数	開催年月日	議決事項
第1回	平成31年4月1日	1 理事長の選定について 2 専務理事の選定について
第2回	令和元年6月10日	1 平成30年度事業報告について 2 平成30年度決算について 3 監査報告について 4 令和元年度定時評議員会の招集について
第3回	令和元年6月25日	1 理事長の選定について 2 副理事長の選定について 3 専務理事の選定について
第4回	令和元年12月12日	1 令和元年度収支補正予算について 2 公益財団法人山梨県環境整備事業団就業規程の改正について
第5回	令和2年3月3日	1 令和元年度第2回評議員会の招集について
第6回	令和2年3月25日	1 令和2年度事業計画について 2 令和2年度収支予算について 3 第2回評議員会の議決方法の変更について

評議員会議決事項

回数	開催年月日	議決事項
第1回	令和元年6月25日	1 平成30年度決算について 2 理事の選任について
第2回	令和2年3月26日	1 評議員の選任について 2 理事の選任について 3 監事の選任について

役員に関する事項

平成31年4月1日現在				令和2年4月1日現在			
役職名	氏名	就任年月日	備考	役職名	氏名	就任年月日	備考
理事	長崎 幸太郎	H31.4.1	理事長	理事	長崎 幸太郎	H31.4.1	理事長
〃	清水 豊	H29.4.1	副理事長	〃	清水 豊	H29.4.1	副理事長
〃	保坂 陽一	H31.4.1	専務理事	〃	前島 斉	R2.4.1	専務理事
〃	浅野 正一	H27.6.16		〃	浅野 正一	H27.6.16	
〃	菱川 哲行	H29.6.27		〃	加藤 徹	R1.6.25	
〃	東原 記守	H27.6.16		〃	東原 記守	H27.6.16	
〃	堀内 浩将	H28.7.1		〃	清水 正	R1.6.25	
〃	玉川 武年	H27.6.16		〃	玉川 武年	H27.6.16	
監事	岡 雄二	H31.4.1		監事	平賀 太裕	R2.4.1	
〃	関 光良	H29.9.7		〃	関 光良	H29.9.7	

評議員に関する事項

平成31年4月1日現在				令和2年4月1日現在			
役職名	氏名	就任年月日	備考	役職名	氏名	就任年月日	備考
評議員	小林 明	H28.11.21		評議員	小林 明	H28.11.21	
〃	深澤 肇	H30.4.1		〃	深澤 肇	H30.4.1	
〃	知見寺 好幸	H30.4.1		〃	知見寺 好幸	H30.4.1	
〃	一之瀬 滋輝	H30.6.22		〃	一之瀬 滋輝	H30.6.22	
〃	一瀬 文昭	H29.6.27		〃	手塚 伸	R2.4.1	
〃	高根 明雄	H27.6.16		〃	高根 明雄	H27.6.16	
〃	今村 繁子	H25.7.1		〃	今村 繁子	H25.7.1	
〃	平山 公明	H25.7.1		〃	平山 公明	H25.7.1	
〃	丹澤 尚人	H31.4.1		〃	村松 稔	R2.4.1	